自殺総合対策のイメージ図

資料2

メンタルヘルスを悪化させる社会的諸要因

- 失業
- 経営不振
- 多重債務
- 過労
- 介護･看病の負担

健康な状態

- いじめ
- 地域の希薄化　等

＜メディカルモデル（医療機関、専門相談機関）＞

○ハイリスクな状態（うつ病等）の早期発見･早期治療

- 精神疾患に対する医療サービスの向上
- 精神疾患の診断技術と治療技術の進歩
- 社会的リハビリテーションシステムの構築
- 救急医療の充実

早期治療への「つなぎ」

専門的サービスの提供

ハイリスクな状態（うつ病等）未遂者

自　殺

遺　族

「気づき」と「見守り」

「見守り」の支援

＜コミュニティモデル（家庭、学校、職場、地域）＞

○一般の人への自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及と偏見の除去（**「気づき」**の促しと早期治療への**「つなぎ」**）

○ハイリスクな状態の人の受入れと**「見守り」**

○遺族への支援

（施策例）

- 自殺予防教育
- ゲートキーパーの養成
- 自殺手段の規制
- マスメディアによる適切な報道

＜社会問題としての取組＞

- 相談･支援システムの構築
- 制度･慣行の見直し